

東京・海の森スプリントトライアスロン2026

クラブフェスティバル

大学OB&OG対抗戦

日本SSP選手権(同時開催)

大会プログラム(最終要項)

開催地

海の森水上競技場

開催日

2026年10月17日(土)
雨天決行

主催
競技主管

一般社団法人 東京都トライアスロン連合

- 東京都知事 祝辞P.3
- トライアスロンジャパン会長ご挨拶P.4
- 主催者挨拶P.5
- 大会概要/実行委員会P.5
- 当日のタイムスケジュールP.6
- 競技距離・制限時間/表彰対象P.7
- トライアスロン エイジグループ・ナショナル
チャンピオンシップシリーズP.8
- 競技に必要な物/支給品P.8
- 大会(競技)実施の決定等P.9
- その他(補償・軽食・トイレ他)P.10
- 大会参加の方へP.10~12
- スーパースプリントトライアスロンスタートリストP.13~14

- 大学OB&OG対抗戦(SSPリレー)スタートリストP.15
- スプリントトライアスロンスタートリストP.16~21
- 大会本部周辺図P.22~23
- 全競技コース図P.24
- 会場周辺MAP/アクセス/連絡先等P.25

スポーツ&L



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています

注 意 事 項 (大会共通※会場レイアウト (グラウンドスタンド・艇庫棟など) は本部周辺図を確認ください。)

1. バイクコースの一部である都有地は立ち入り禁止エリアです。大会当日、特別に占用使用の許可を頂いての大会開催となります。当日はもちろん普段の日も、立ち入り及び試走はできません。また、会場となる海の森競技場内もロードバイクでの走行は大会開催時以外、禁止となっております。何卒、ご理解・ご協力のほど宜しくお願いします。
2. バイクコースにエイドステーションはありませんので各自バイクボトルをご準備ください (ペットボトルは使用禁止です)。
3. バイクセットの際、トランジション入口ではヘルメットを着用してチェック (ストラップ緩み等確認) を受けるようにお願いします。
4. 計測用アンクルバンドは試泳前にお渡しします。(スイムスタートエリア)
5. ペナルティボックスはランコースに設けます。選手はご自身で、掲示されているナンバーを確認してフィニッシュする前にタイムペナルティを消化してください。
6. 競技会場に通じる道路は、10月17日/8:20~15:00の間はバイクコースとして使用するため、交通規制を行います。この時間は車両の出入りは出来ませんのでご注意下さい。
7. バイク、ラン競技時における上半身裸は禁止です。
8. 大会参加のために発生したゴミは大会側で用意した所定のゴミ箱に分別して捨ててください。ご自身がお持ちになったものから発生したゴミは必ずお持ち帰りくださいますようお願いいたします。
9. エイジトランジションの設置エリアを含め、スイム会場前 (ポンツーン前) の地面は表面が傷つきやすい路面形状 (インターロッキング) になっています。この路面を傷つけるようなバイクシューズ (クリートから金属部が突起している) は利用禁止させていただきます。
10. 競技に用いるバイクはロードレーサーを基本とします。(JTU競技規則_第90条参照)
11. ウェットスーツの着用は任意です。
12. ドラフティング禁止です。安全を優先して監視しますので、ローカルルールに則ってバイク競技を行ってください。
13. スイム、バイク、ランの制限時間を設けています。詳しくはP.5の制限時間をご覧ください。
14. トランジションエリアには競技に関係ない荷物は置かないでください。競技の妨げになる場合は審判員(TO)が選手に断りなく荷物を移動させることがありますこと、ご了承ください。
15. レスチューブの使用を許可します。使用した場合のリザルトなどについてはP.12を必ずご確認ください。

必ずお読みください

保険証の持参

競技大会当日に万が一に備えて、ご自身の保険証 (または保険証の写し) を必ず持参頂きますようお願い致します。

スイムに備えて

今年に入ってから、トライアスロン大会でスイム中の事故が発生しています。

トライアスロン初心者でなくとも起こりうる事故であり、決して己を過信する事なく、体調をしっかり整え、当日も落ち着いて競技に取り組んで頂きますようお願い致します。

選手が集団になっている状態では、他の選手との接触の可能性が高まり、蹴られたり、身体をつかまれたり、上から乗られて沈んだりする事もあります。特にブイを回るコーナー箇所は密度が高くなりやすいため、自信のない方は多少大回りしながらでもゆっくりと泳ぐ事をお勧めいたします。

また、ウェットスーツを着用する事で浮力が得られますが、サイズがきついと胸や腹部を圧迫する危険があります。レース時のウェットスーツは、事前に何度か利用し身体に馴染んだ状態で使用することが適切です。

悪天候によるコース変更

トライアスロン大会当日の天候によって、コース短縮、変更が入る場合がございます。

その場合は、大会当日受付、セレモニー等で周知させていただきますのでご注意ください。

- 強風時

風速が強くスイムに大きな影響が発生する場合は、コース距離を短縮します。

スプリント 750m → 約500m

- 高温時

水温33℃以上 → スイム中止

水温32℃~32.9℃ → スイム距離短縮

その他、天候悪化などのため全体的な距離短縮 (バイク周回減等) もありますので、当日のアナウンスにおいてはご注意ください

祝 辞

東京都知事
小池 百合子



「日本スーパースプリントトライアスロン選手権／東京・海の森スプリントトライアスロン 2026」が、ここ海の森水上競技場で開催されることをお慶び申し上げます。

本大会は、日本一を決定する選手権大会であると同時に、スプリントやスーパースプリント、リレーなど、多彩な種目に幅広い世代の選手が参加できる大会です。多くの方々がトライアスロンの魅力に触れ、本大会が都民に広く親しまれるとともに、競技の普及発展に大きく寄与することを期待しております。

参加する選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を存分に発揮するとともに、競技を愛好する仲間との交流を深め、思い出に残る大会にしてください。

スポーツは、私たちの生活に活力を与えてくれます。全ての都民・国民の皆様が、スポーツを通じて感動を分かち合える「スポーツフィールド・東京」の実現に向け、取組を更に加速させてまいります。

昨年開催された世界陸上やデフリンピックを通じ、更に高まったスポーツへの関心と意欲を持続させ、スポーツが持つ力を最大限に活かすことで、笑顔と希望に満ち溢れる未来を一緒に創り上げていきましょう。

結びに、本大会の御成功と、一般社団法人東京都トライアスロン連合をはじめ関係者の皆様の益々の御活躍を祈念し、御挨拶いたします。

ご挨拶

公益社団法人トライアスロンジャパン

会長 岩城 光英



「日本スーパースプリントトライアスロン選手権（2026/東京・海の森）」ならびに「東京・海の森SPトライアスロン（2026）」の開催を心よりお祝い申し上げます。本大会の開催にあたり、ご支援とご協力を賜りましたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。

大会の舞台となる東京・海の森エリアは、東京湾岸に位置し、都心にありながら広大な空と水辺を感じるこのできるスポーツフィールドです。この舞台で繰り上げられるスーパースプリントは、短い距離の中でスイム・バイク・ランの高いスピードと技術、そして瞬時の判断力が求められる、トライアスロンの魅力が凝縮された競技です。勝敗を左右するスピード感あふれるレースを通じて、選手たちが日頃の鍛錬の成果を存分に発揮し、観戦される皆さまにもトライアスロンの迫力と魅力を感じていただけることを期待しております。

また、同時開催される「東京・海の森SPトライアスロン（2026）」はトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ対象大会として開催され、上位入賞者及び完走者には翌年2027世界エイジグループ選手権大会日本代表出場資格が付与されます。年齢や立場を超えて挑戦できるこの舞台から、世界へと羽ばたく選手が生まれることを期待しております。

本年より公益社団法人トライアスロンジャパン*は新たなロゴのもと活動を開始いたしました。挑戦とつながり、そして持続可能な発展への思いを込め、全国各地の大会とともに競技のさらなる充実を図ってまいります。また、「トライアスリートのために」という理念のもと、会員自動付与の「トライアスロン安全保険」をはじめとする安全・安心な競技環境の整備を推進し、選手とそのご家族が安心して挑戦できる基盤づくりを全国のトライアスロン大会の皆様とともに努めております。

本大会が成功裏に開催され、地域のさらなる発展に寄与するとともに、ご参加の皆様がそれぞれの目標を達成し、最高の成果を持ち帰ることができることを心より祈念申し上げます。

※ 2025年7月1日、公益社団法人日本トライアスロン連合から名称変更

主催者あいさつ

アスリートの皆様、本大会によくそお越しいただきました。

また、大会開催にあたり、東京都はじめ各関係機関並びに地元の事業者様、協賛企業及び協力企業・協力団体の多くの皆様のご理解・ご協力のおかげで、無事に開催の運びとなりました。主催者を代表して厚く御礼申し上げます。

トライアスロンには様々な距離があります。アイアンマンのようにスイム3.8k、バイク180km、ラン42kmというものもあれば、オリンピックで開催されている1.5km、40km、10kmというのもあり、この距離は多くの方に親しまれています。また、今回のようにさらに短いものもあり、どれもトライアスロンとして世界中で開催され、多くのアスリートが挑戦しています。この自由度の高さこそトライアスロンの魅力でもあり、ここまで広がってきた一つの要因でもあります。

今回は、クラブフェスティバルに加えて大学OBOG対抗戦リレーを企画し、団体戦を通じてさらにトライアスロンの楽しさを味わって頂きたいと考えています。もちろん「日本スーパースプリントトライアスロン選手権」は、全国から頂点を目指す選手が参加します。スーパースプリントという早い展開での競技は、通常のトライアスロンと違った魅力があり、ぜひ皆さまの応援をよろしくお願いします。

会場である海の森水上競技場は、首都圏からのアクセスも良く、最新の設備があるのも魅力です。ぜひ参加者の皆さんは、この素晴らしい環境で、トライアスロンを一生懸命楽しんでください。

今日はあなたの日です!

一般社団法人 東京都トライアスロン連合会長

大会会長 白戸 太朗



主 催	:	一般社団法人東京都トライアスロン連合(以下TMTU)
共 催	:	公益社団法人トライアスロンジャパン
後 援	:	東京都、公益財団法人東京都スポーツ協会、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、 特定非営利活動法人日本ビーチ文化振興協会、江東区、江東区スポーツ協会
協 賛	:	天乃屋、大森造園建設、大塚製薬工場
イジNCSパートナー	:	ローソン、味の素、日本郵政、ABCプランニング、エクセリ、フォトクリエイト、 Champion System Japan、3X-SPORTS
協 力	:	海の森水上競技場事務所、警視庁東京湾岸警察署、東京消防庁深川消防署、 昭和医科大学江東豊洲病院、シンテイ警備株式会社、チームベガサス、エスビーアール、 ネオシステム、シーフォース、セレスポ、トライアスロンジャパン東京ブロック協議会、 関東ブロック協議会、Tailwind、スリーコンペティション、新宿氷業、 スポーツアシスト、正協印刷
支 援	:	独立行政法人 日本スポーツ振興センター(JSC)
M C	:	山本 光宏、茂山 哲平

【大会実行委員会】

■ 大会顧問	岩城 光英 (トライアスロンジャパン会長)	■ 技術代表(TD)	阿部 拓希 (TMTU)
■ 大会会長	白戸 太朗 (TMTU会長)	■ 審判長(HR)	岡本 伸久 (TMTU)
■ 大会実行委員長	片倉 義之 (TMTU常務理事)	■ C R O	前田 隆司 (TMTU)
■ レースディレクター	川添 勝 (TMTU理事)	■ 大会審議委員	阿部 拓希、片倉 義之、白戸 太朗

当日のタイムスケジュール

■ 東京・海の森スプリントトライアスロン2026 クラブフェスティバル 大学OB&OG対抗戦

7:00 ~ 8:20	選手向け開門
7:00 ~ 8:00	エイジスーパー sprint(SSP)受付
7:10 ~ 8:20	エイジSSPトランジションオープン
7:30 ~ 8:30	エイジ sprint(SP)受付
7:40 ~ 8:45	エイジSPトランジションオープン
8:20	交通規制開始
8:20	エイジSSP競技説明
8:35	エイジSSPスタート
8:45	エイジSP競技説明
9:00	エイジSPスタート
10:15	エイジSSP表彰式
10:15	バイクピックアップ(トランジションオープン) ※競技進行状況によっては時間が前後する場合があります
10:45	エイジSP表彰式

■ 日本SSPトライアスロン選手権

11:05	女子セミファイナル1スタート
11:35	女子セミファイナル2スタート
12:05	男子セミファイナル1スタート
12:35	男子セミファイナル2スタート
13:05	男子セミファイナル3スタート
14:00	女子ファイナルスタート
14:40	男子ファイナルスタート
15:30	15:30 選手権表彰式

**お車でお越しになるすべての選手は交通規制開始前の 8:15 までに
必ず海の森水上競技場に入る必要があります。**

また交通規制の間は選手全員の安全確保のために、緊急車両以外は交通規制の対象となります。
車両の出入りは出来ませんのであらかじめご了承ください。

交通規制
時間

10月17日 8:20 ~ 15:00

競技距離・制限時間 / 表彰対象

■競技距離・制限時間

	スプリント(SP)		スーパースプリント (SSP)	
	エイジ・高校生・パラ リレー(クラブフェスティバル含む)		エイジ・中学生・高校生・パラ リレー(大学OG&OB対抗戦含む)	
	距離	関門時間 及び 制限時間	距離	関門時間 及び 制限時間
スイム	0.75km	関門時間：スタートから30分	0.5km	関門時間：スタートから15分
バイク	20km	関門時間：スタートから1時間15分	10km	—
ラン	5km	制限時間：スタートから2時間30分	2.5km	制限時間：スタートから1時間15分
制限時間や 関門時間の対応	関門時間までに通過できなかった選手及び制限時間に間に合わなかった選手は、その時点で競技は終了となり記録はTOVとなります。			

■表彰対象

◎ スプリントディスタンス (SP)

総合男女1位～3位、年代別男女1位 (5歳刻みを予定)

高校生：1位～3位 (男女別)

パラ部門：1位～3位 (カテゴリー別)

リレー：1位～3位

◎ スーパースプリントディスタンス (SSP)

総合男女1位～3位、年代別男女1位 (5歳刻みを予定)

高校生：1位～3位 (男女別)

中学生：1位～3位 (男女別)

パラ部門：1位～3位 (カテゴリー別)

リレー：1位～3位

◎ クラブフェスティバル、大学OB&OG

順位の表彰ではなく別に設定します。

■トライアスロンクラブフェスティバル海の森大会

クラブ サポートプログラムへのご登録の案内は下記を参照してください。

<https://www.jtu.or.jp/news/2024/07/19/63350/>

トライアスロン エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ

東京・海の森トライアスロン2026は、2026トライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ(エイジNCS)対象大会です。

■トライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ (スタンダード/スプリント)

1. 対象選手：トライアスロンジャパン主催・共催大会(シリーズ対象大会)に出場したエイジグループ選手 (2026年度都道府県競技団体・学連登録者)
2. 男女とも「5歳刻み年代別(24歳以下、25-29歳、30-34歳、35-39歳、40-44歳…)」のカテゴリーを設ける。
※年齢は当年の12月31日現在基準
3. エイジ選手の完走者が対象。総合順位がない選手、TOV(タイムオーバー)・DSQ(失格)・DNF(途中棄権)・SKIP・RES・OPENの選手は除外して計算する。
4. その他

ランキングポイントシステム詳細は各カテゴリーのページをご覧ください。

スタンダード <https://www.jtu.or.jp/rank/category/age/>

スプリント https://www.jtu.or.jp/rank/category/age_sprint/

ロングディスタンス https://www.jtu.or.jp/rank/category/age_long/



シリーズ参加特典

- 1) 2026エイジNCS【SD】ランキング各年代別1位(男女)
2026エイジNCSチャンピオンジャージの授与
- 2) 2026エイジNCSランキング【SP/SD/LD】各年代別1-6位(男女)
表彰状を授与(トライアスロンジャパン事務局から対象選手所属加盟団体へ翌年3月頃発送予定)

トライアスロンジャパン関東ブロック・東京ブロックNCS同時開催

両ブロック内の8大会(本大会もその1つ)を対象に、完走者にポイントを付与し、8大会終了後に順位が決定されます(5歳刻み、男女別3位、表彰状授与)。

競技に必要な物・支給品

競 技	各自持参	レース当日大会で支給
スイム	●スイムウェア (ウェットスーツの着用は任意です。) ●ゴーグル ●ウェットスーツ	●スイムキャップ ●アンクルバンド(計測チップ) ●ボディナンバーシール 2枚 ●ナンバーカード 1枚 (バイク背面、ラン前面、ナンバーベルト使用を推奨) ●ナンバーステッカー3枚/人 (バイク・サドル下の右側、ヘルメット前面および右側) ●アミノバイタル 1本/人
バイク	●ロードバイク ●ウェア ●バイクボトル(ペットボトル使用禁止) ●ヘルメット(着用義務) ●サイクルコンピューター(推奨)	
ラン	●ランニングウェア (上半身裸などで走ることは禁止します。) ●シューズ	

※ナンバーベルトの使用を推奨します。

※アンクルバンドは、競技中必ず着用してください(着用していない場合は、タイムを計測できないため記録が取れません)。また、競技終了後Finish地点にて回収いたします。

受付時に支給品をご確認ください(上記以外、協賛協力団体支給品各種、昼食チケット)。

●アンクルバンド：スタート前に配布します。左右どちらの足首につけても構いません。アンクルバンドを受け取りましたら、スタートエリアからの移動はできませんのでご了承ください。

大会(競技)実施の決定等

原則雨天決行としていますが、悪天候の場合は大会当日05:50に競技実施検討会を開催し、開始・遅延・中止等のアナウンスを会場にて行います。

気象状況、天災、官公庁指示等によっては、競技中であっても、競技の中止、距離短縮、競技種目の変更などもあります。何卒ご理解とご了承のほどお願いします。

その他

■ 昼食

参加選手の皆様には、1人1枚の海の森チケット(800円相当分)を準備しております。大会当日、受付時に食事券をお渡ししますので、フィニッシュ後にグランドスタンド裏側のキッチンカーでお好みの食事と交換してください。800円を超える分については差額をご自身でご負担ください。食事はグランドスタンドまたは艇庫棟2階の食堂座席をご利用ください。

■ 大会保険について

本大会では大会保険に加入します。

引受保険会社：AIG損害保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(賠償大会保険)

補償内容：死亡・後遺障害1,500万円、入院給付金日額5,000円(180日限度)、通院給付金日額2,500円(90日限度)、賠償大会保険5億円

また、2026年度トライアスロン都道府県競技団体・学連登録者にはトライアスロン安全保険が自動付帯します。詳しくは右記をご覧ください。<https://www.jtu.or.jp/join/insurance/safetysports>

■ トイレ

グランドスタンド1階にあるトイレをご利用ください。また、艇庫棟1階の更衣室近くにもトイレはございますが、競技中は通行規制をする場合がございます。レースならびに来場者安全確保にご協力をお願いいたします。

■ 更衣

更衣室は艇庫棟1階にあります。なお、シャワーは利用できますが、ロッカーは使用できません。

■ ゴミ

ご自身のゴミはお持ち帰りいただきますようご協力をお願いいたします。また極力ゴミを排出しないよう、エコ活動にもご理解をお願いいたします。なお、大会で用意したお弁当の空き箱については配布場所にて回収いたします。

■ スタートリスト

確定次第、大会ホームページ(<https://www.mspo.jp/uminomorisptri/>)に掲載いたします。

■ 写真撮影

大会主催者から特別に許可を得た業者等が写真撮影を行います(スタッフ用ビブスを着用しています)。業者が撮影した写真は、インターネットで購入が可能となります。

また、審判員などが記録等のために写真を撮影することがあります。撮影された写真の帰属はTMTU及び大会実行委員会とさせていただきます。TMTUのSNSやホームページ等で使用させていただく場合があります。写真の公開が不都合な選手は、事前にTMTU事務局にお申し出ください。

■ 不参加の際の大会支給品

大会に不参加となった選手が、大会支給品(軽食等の飲食物を除く)の発送を希望される場合は着払いで受け付けます(大会終了後2週間以内で受付終了とさせていただきます)。東京都トライアスロン連合事務局までご連絡ください。

■ 完走証・リザルト等

公式リザルトは確定次第、大会ホームページに掲載いたします。また、完走証は、ご自身でホームページより入手ください。

大会参加の方へ

競技ルールはトライアスロンジャパン競技規則(2026WT競技規則変更点を含む)に準じます。

https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2026/05/Triathlon_Japan_Competition_Rules_202605.pdf

■注意事項

- ◎ウェットスーツの着用は任意です。
- ◎ドラフティング禁止です。安全を優先して監視しますので、ローカルルールに則ってバイク競技を行ってください。
- ◎スイム、バイク、ランの制限時間を設けています。詳しくはP.7の制限時間をご覧ください。
- ◎トランジションエリアには競技に関係ない荷物は置かないでください。競技の妨げになる場合は審判員が、選手に断りなく荷物を移動させることがありますこと、ご了承ください。
- ◎レスチューブの使用を許可します。使用した場合のリザルトなどについてはP.11の詳細を必ずご確認ください。

■受付について

- ◎どのカテゴリーの方も、開門時間以後～交通規制開始前8:15までに会場に入る必要があります。以後の出入りは交通規制解除までできません。あらかじめご了承ください。
- ◎受付場所は、グランドスタンド1階(駐車場側)にあります。

■選手待機場所

- ◎グランドスタンドの座席を、選手の待機場所とさせていただきます。
- ◎飲食は可能ですが、ゴミの持ち帰りにご協力ください。

■レース前の準備

- ◎ナンバーカードは1枚、バイク競技で背面、ラン競技で前面に表示するようにしてください(ナンバーベルト推奨、安全ピンの使用は禁止します。トランジションなど素足で歩く場所があり危険防止のため)。
- ◎ヘルメットステッカーはヘルメット前面および右側に貼付してください。
- ◎バイクステッカーはサドル下の右側に貼付してください。
- ◎ボディナンバーシールは両上腕に貼ってください。

■ユニフォームルールについて

- ◎フロントジッパーのユニフォームも着用可能です。ただし、フィニッシュ手前100mはジッパーを上げてフィニッシュしてください。バイク・ランは上半身裸で競技できません。

■大会ルールについて

- ◎基本的にトライアスロンジャパン競技規則(2026年3月1日発行版)および2026WT競技規則変更点に従って実施いたします。また、この最終要項に記載されている事項および競技説明をローカルルールとして採用します。協議が必要な事項が発生した場合は、審判長の裁定及び審議委員会にて判断いたします。

■競技参加の流れ

<全カテゴリー共通>

- ◎まず来場されたら、グランドスタンド棟で受付を済ませてください。艇庫棟1階の更衣室を利用することが可能です。
- ◎トランジションオープンの時間になりましたら、競技に必要なもののみをトランジションにセットしてください。
- ◎ウェットスーツ着用任意、水温が15.9℃以下の場合はウェット着用必須。
- ◎準備ができたならスイムエリア近くの艇庫棟付近に移動し、アンクルバンドを受け取りスタートエリア待機場所待機下さい。(アンクルバンドの受け取り場所は現在調整中です。大会当日ご確認ください。)
- ◎入水後スイムスタート待機エリアにて待機してください。
- ◎バイク競技では、ナンバーカードを背面にしてスタートしてください。
- ◎ラン競技では、ナンバーカードを前面に見えるように着用し、ランの準備をしてランスタートしてください。
- ◎フィニッシュ後、アンクルバンドを回収します。



- ◎各種目の周回数はご自身で管理してください。周回数が不足している場合は、DSQ(失格)となります。また、周回不足のままフィニッシュした場合はコース復帰できませんのでご注意ください。
- ◎バイク・ラン競技中では、競技者によるイヤホンの使用やスマホ等での写真／動画撮影は禁止します。
- ◎審判員やスタッフへの暴言や選手同士での妨害行為など、本大会参加に相応しくない行為があった場合、該当する選手はDSQとなります。スポーツマンシップに則り、笑顔でフィニッシュできるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

■ スイム競技

- ◎スタートはフローティングによるウェーブ毎の一斉スタートです。陸上審判と海上ボートにてスタートラインを構成しますので、そのラインより後方の水中で待機頂きます。スタートまでは救助ボード等につかまる事は問題ありません。
- ◎スイムコースは、時計と反対周り、周回は一旦陸に上がって、計測マット通過後、スタート地点から再度、足からの立ち飛び込みで入水してください(頭からの飛び込みは禁止)。
- ◎審判員やライフガードには、安全対策上、競技中止の権限を付与していますので指示に従ってください。
- ◎自信のない方は後方からゆっくりスタートしてください。
- ◎タイムオーバーの選手は、その時点で競技終了となります。

スキップについて

大会(SP、SSPとも)では、事前申告、スタート前、のスイムスキップを適用します。

大会において「スキップ」とは、スタート前にスイム辞退者がバイク以降の競技に参加する制度で、記録上は完走とはなりません(DNF扱い、リザルト表示は「SKIP」)。

- ・スイムスキップ希望者は上記それぞれのタイミングで審判員(TO)にスキップを選択する旨を申告してください。
- ・審判員(TO)の指示に従って、トランジションエリア付近の所定の場所(赤いSKIP旗が目印)にスーパースプリント8:45までにスプリント9:20までに、集合・点呼・アングルバンド受領・ナンバーカードにマーキング。スーパースプリント9:05、スプリント9:30に一斉スタートを予定しています。

レスチューブの使用について

「レスチューブ」とは、超小型・軽量の膨張浮力体です。

本大会でも、スイムの安全対策としてレスチューブの着用を許可します。ご利用の選手はご自身で事前のご準備をお願い致します。詳細はこちらからご確認ください(<http://restube-jpn.com/contact/>)。使用にあたり以下ローカルルールを適用します。

- ・レスチューブを装着し膨張させなかった場合は、装着しない場合と区別なく、計時・順位の記録を行います。
- ・レスチューブを使用した(膨張させた)場合、競技は継続できますが、参考記録(リザルトの表示は「RES」)となります。
- ・レスチューブを膨張させたまま浮き具として利用した場合、安全のため、膨張させたレスチューブにつかまったり、進めない選手については、確認の上救助引き上げを行います(記録は失格「DSQ」となります)。

■ バイク競技

- ◎エイジトランジションの設置エリアを含め、スイム会場前(ポンツーン前)の地面は表面が傷つきやすい路面形状(インターロッキング)になっています。この路面を傷つけるようなバイクシューズ(クリートから金属部が突起している)は利用禁止させていただきます。
- ◎周回数は選手自身の自己管理となります。サイクルコンピューターの使用を推奨します。(周回数が多いので注意してください)
- ◎コースは一部道路を使用します。車両や人の横断等にも十分注意して走行してください。また、コースの段差等にも注意してください。安全確保は、選手一人一人の義務です。
- ◎バイクボトルを落とさないよう注意してください。落とした場合は、バイクをコース端の安全な場所に止め、歩いて回収してください(放置した場合はペナルティの対象となります)。
- ◎バイクをラックから外す前にヘルメットのストラップをしっかりと締めてください。
- ◎乗車ライン手前でバイクに乗ってはいけません。乗車時は地面に片足が完全に着地してから乗車してください。自信のない方は、コース端に寄って、慌てずにゆっくり乗車してください。降車時は、降車ライン前の地面に片足が完全に着地してから降車してください。
- ◎ドラフティング走行(前走者を風よけにして、楽に走ろうとすること)は禁止です。バイク前輪の最前部が、先行していたバイクの前輪の最前部より前方に出たとき「追い越した」とみなされます。追い越しを試みる場合は、先行する競技者の前輪最前部から、追い越しをする競技者の前輪最前部までの12m(ドラフトゾーン)に入って、20秒以内に追い越しをしなければなりません(25秒以内に追い越せなかった場合は一旦ドラフトゾーン外に下がってください)。また、追い越された選手は速やかにドラフトゾーン外に下がってください。

- ◎キープレフトの原則に従って走行してください。キープレフト違反は、ブロッキング行為とみなされる場合があります。
- ◎バイクフィニッシュ後は、ご自身の指定ラックまでバイクは押して進み、所定のバイクラックに架け終わってからヘルメットのストラップを外してください。
- ◎制限時間までにバイクを終了できない場合、選手はその時点で競技終了となります。計測用アンクルバンドは近くにいる審判員に渡してください。

■ ラン競技

- ◎キープレフトを厳守してください。
- ◎エイドステーションはランコースに2カ所用意します。早めに水分補給をするなど脱水症状対策をお願いします。また、使用したコップは、その場で投げ捨てず所定のゴミ箱に捨ててください。放棄すると海に落下し、回収できないゴミとなる可能性があります。ご協力ください。
- ◎ラン周回不足の場合、フィニッシュ後のコース復帰はできません。
- ◎制限時間までにランを終了できない場合、選手はその時点で競技終了となります。審判員の指示にしたがって、計測用アンクルバンドを審判員に渡してください。

■ その他

- ◎熱中症に注意してください。水分補給はしっかり早めにとるようにしてください。
- ◎無理せず安全第一でレースを楽しんでください。体調不良と感じたら、勇気を持ってリタイア（アンクルバンドを審判員に手渡し）することも大切です。
- ◎スイムのフォールススタート等の違反はT1でタイムペナルティ、それ以外はランコースのペナルティボックスでタイムペナルティを適用します。
- ◎刺青（タトゥー）は、隠さなくてもルール上出場できますが、周囲への配慮等、ご協力をお願いします。

午後からの日本SSPTライアスロン選手権でエイジのバイクラックを使用しますので、フィニッシュした選手はバイクのピックアップを早急に行ってください。
申し訳ございませんが、ご協力をお願いします。

スーパースプリントトライアスロン スタートリスト

WAVE 1 スーパースプリント 男子				スイムキャップ：緑色
レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
101	樋口 慧斗	ひぐち けいと	2004	東京都
102	石坂 賢斗	いしさか けんと	2002	大阪府
103	山本 そら	やまもと そら	2001	東京都
104	山田 侑翼	やまだ ゆうすけ	2001	東京都
105	高岡 功侍	たかおか こうじ	2000	神奈川県
106	鈴木 瞭	すずき りょう	1999	千葉県
107	古城 圭太	ふるき けいた	1998	東京都
108	引馬 智裕	ひくま ともひろ	1997	大阪府
109	白川 善大	しらかわ よしひろ	1997	東京都
110	畑 来世人	はた きよと	1997	神奈川県
111	原山 和也	はらやま かずや	1996	東京都
112	高野 智輝	たかの ともき	1992	埼玉県
113	山崎 裕太	やまざき ゆうた	1990	埼玉県
114	佐々木 達朗	ささき たつろう	1990	東京都
115	都築 拓実	つづき たくみ	1988	東京都
116	古田 将孝	ふるた まさたか	1987	東京都
117	竹村 考弘	たけむら たかひろ	1982	埼玉県
118	水口 直樹	みずぐち なおき	1979	東京都
119	岩崎 恭行	いわさき やすゆき	1977	茨城県
120	小河原 大地	おがわら だいち	1977	東京都
121	高野 英祐	たかの えいすけ	1974	埼玉県
122	土井 幹也	どい みきや	1973	東京都
123	三浦 淳也	みうら じゅんや	1972	東京都
124	生井 和平	なまい かずひら	1972	東京都
125	岩井 政良	いわい まさよし	1971	東京都
126	塩田 英樹	しおだ ひでき	1967	東京都
127	吉田 僚太	よしだ りょうた	1966	山梨県
128	安川 和利	やすかわ かずとし	1963	千葉県
129	清野 潔	せいの きよし	1963	千葉県
130	坪井 修一	つばい しゅういち	1961	大阪府
131	西田 光利	にしだ みつとし	1961	神奈川県
132	古屋 雅章	ふるや まさあき	1958	東京都

WAVE 2-1 スーパースプリント 女子

スイムキャップ：黄

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
133	北村 愛里	きたむら あいり	1999	東京都
134	藤原 英里	ふじわら えり	1998	東京都
135	小牧 萌	こまき もえ	1996	神奈川県
136	大嶋 美月	おおしま みづき	1996	東京都
137	Emily Hengeveld	えみりー へんじべると	1977	東京都
138	山本 薫	やまもと かおる	1976	東京都

WAVE 2-2 スーパースプリント 中学生

スイムキャップ：オレンジ

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
139	赤木 智哉	あかぎ ともや	2012	京都府
140	鈴木 彩介	すずき さすけ	2012	京都府
141	モダマン マクス	もだまん まくす	2012	東京都
142	白井 陽都	しらい はると	2012	大阪府
143	船橋 優斗	ふなはし ゆうと	2012	神奈川県
144	西崎 凧紗	にしざき なぎさ	2011	東京都
145	玉川 心結	たまがわ みゆ	2013	千葉県
146	長谷川 さら埜	はせがわ さらや	2013	埼玉県

Wave 2-3 スーパースプリント リレー

スイムキャップ：ピンク

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	担 当	チーム名
274	川口 琉聖	かわぐち るみ	2005	スイム	ハルキン
	近藤 幹也	こんどう みきや	2002	バイク	
	石塚 晴季	いしつか はるき	2001	ラン	
275	石田 翔士	いしだ しょうじ	1972	スイム	新宿区トライアスロン連合
	瀬畑 文男	セバタ フミオ	1947	バイク	
	小玉 麻衣子	こだま まいこ	1977	ラン	
276	櫻井 幸一	さくらい こういち	1982	スイム	チームアドック
	小林 常治	こばやし じょうじ	1957	バイク	
	高橋 棕	たかはし りょう	1998	ラン	

Wave 2-4 スーパースプリント 大学OB・OG対抗戦

スイムキャップ：ピンク

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	担 当	性 別	チーム名
277	小田 智子	おだ ともこ	1966	スイム	女性	上智ソフィアーズ
	飯盛 豊	いいもり ゆたか	1962	バイク	男性	
	岩城 光英	いわき みつひで	1949	ラン	男性	
278	服部 一希	はっとり かずき	1997	スイム	男性	ぺりごのOB
	芝 龍一	しば りゅういち	2001	バイク	男性	
	野田頭 優作	のだがしら ゆうさく	1998	ラン	男性	
279	酒井 優真	サカイ ユマ	2004	スイム	女性	オニモンチルドレン
	亀山 一輝	かめやま かずき	2000	バイク	男性	
	小林 竜馬	コバヤシ リョウマ	1997	ラン	男性	
280	川地 諒	かわち りょう	1999	スイム	男性	ブランク合計21年の男達(2軍)
	倉橋 開人	くらはし はると	1998	バイク	男性	
	福井 萌斗	ふくい もえと	1997	ラン	男性	
281	山本 泰輔	やまもと たいすけ	1998	スイム	男性	虚無
	金銅 誠人	こんどう まさと	1996	バイク	男性	
	高橋 和真	たかはし かずま	1998	ラン	男性	
282	藤本 徳正	ふじもと のりまさ	1968	スイム	男性	つくとらOB ふじはせ
	長谷川 豊	はせがわ ゆたか	1978	バイク	男性	
	藤本 徳正	ふじもと のりまさ	1968	ラン	男性	
283	野田 牧子	のだ まきこ	1974	スイム	女性	つくとらOB まきとも
	石川 智浩	いしかわ ともひろ	1974	バイク	男性	
	石川 智浩	いしかわ ともひろ	1974	ラン	男性	

スプリントトライアスロン スタートリスト

Wave 3-1 スプリント 男子 ~44				スイムキャップ：白
レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
147	赤石 一太	あかいし いった	2003	埼玉県
148	田中 幹人	たなか みきと	2003	福井県
149	小野 太陽	おの たいよう	2003	埼玉県
150	平林 徹也	ひらばやし てつや	2003	埼玉県
151	山下 優太郎	やました ゆうたろう	1997	東京都
152	岩橋 俊宜	いわはし としき	2001	愛知県
153	今嵐 紀太	いまじま のりたか	2001	埼玉県
154	野村 溪太	のむら けいた	2001	埼玉県
155	宇田川 七海	うだがわ ななみ	2000	東京都
156	Carone Edoardo	カローネ エドアルド	2000	東京都
157	村上 裕哉	むらかみ ゆうや	2000	東京都
158	中村 海渡	なかむら かいと	2000	茨城県
159	岡本 宗己	おかもと そうき	2000	東京都
160	樂前 雄大	らくぜん ゆうだい	1999	東京都
161	外池 由偉	そといけ ゆい	1999	神奈川県
162	山口 海斗	ヤマグチ カイト	1999	東京都
163	鈴木 幹太	すずき かんた	1999	東京都
164	高村 俊成	たかむら としなり	1998	東京都
165	蜂須賀 亮太	はちすか りょうた	1998	神奈川県
166	藤野 晃士朗	ふじの こうしろう	1998	神奈川県
167	木全 和也	きまた かずや	1997	愛知県
168	池田 幸平	いけだ こうへい	1997	愛知県
169	宮地 俊輔	みやち しゅんすけ	1997	東京都
170	荒井 陸	あらい りく	1997	東京都
171	梅田 航平	うめだ こうへい	1992	神奈川県
172	中村 圭佑	なかむら けいすけ	1995	滋賀県
173	横見 竜也	よこみ たつや	1996	東京都
174	益子 拓也	ましこ たくや	1995	東京都
175	庄司 隆将	ショウジ タカマサ	1994	東京都
176	オルロフ バシリー	おるろふ ばしりー	1994	東京都
177	石川 哲平	いしかわ てっぺい	1994	東京都
178	尾張 雄太	おわり ゆうた	1992	東京都
179	村社 龍	むらこそ りゅう	1992	東京都
180	高野 明	たかの あきら	1992	東京都
181	大沢 拓也	おおさわ たくや	1992	東京都
182	妹尾 元気	せのお げんき	1990	東京都

Wave 3-1 スプリント 男子 ~44

スイムキャップ：白

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
183	宝 政樹	たから まさき	1988	東京都
184	向山 裕介	むこうやま ゆうすけ	1988	東京都
185	谷川 浩樹	たにがわ ひろき	1988	徳島県
186	島原 佑基	しまはら ゆうき	1987	東京都
187	オールド アレクサンダー	おーるど あれくさんだー	1986	神奈川県
188	大野 雄一郎	おおの ゆういちろう	1984	東京都
189	井阪 裕貴	いさか ひろき	1985	兵庫県
190	駒形 英晴	こまがた ひではる	1983	埼玉県
191	西崎 昌宏	にしざき まさひろ	1982	山梨県
192	西田 誠	にしだ まこと	1982	大阪府
193	不藤 潤	ふどう じゅん	1984	東京都
194	坂根 大郷	さかね だいごう	1983	神奈川県
195	パロ ギョーム	ぱろ ぎょーむ	1983	東京都
196	竹谷 真一	たけや しんいち	1983	東京都
197	MAKDAD MARK STEPHEN	まくだっど まーくすてふあん	1982	長野県
198	平澤 望	ひらさわ のぞむ	1982	東京都

WAVE 3-2 スプリント リレー

スイムキャップ：ピンク

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	担 当	性 別	チーム名
284	出口 陽也	でぐち あきや	1998	スイム	男性	3HAWK A
	山岸 穂高	やまぎし ほたか	1997	バイク	男性	
	園田 真之介	そのだ しんのすけ	1984	ラン	男性	
285	小諸 信宏	こもろ のぶひろ	1977	スイム	男性	3HAWK B
	廣津 卓哉	ひろつ たくや	1983	バイク	男性	
	河田 哲	かわた てつ	1975	ラン	男性	
286	木下 佳菜恵	きのした かなえ	1991	スイム	女性	3HAWK C
	塩田 倅大	しおた こうだい	1997	バイク	男性	
	宮崎 悠	みやざき ゆう	1997	ラン	男性	
287	若山 源二郎	わかやま げんじろう	1975	スイム	男性	TEAM Y 戦略推進室
	篠田 陽輔	しのだ ようすけ	1991	バイク	男性	
	柴田 亮	しばた りょう	1971	ラン	男性	
288	羽根田 一真	はねだ かずまさ	1977	スイム	男性	TEAM Y 働き盛り
	日比谷 篤史	ひびや あつし	1980	バイク	男性	
	森 政史	もり まさふみ	1978	ラン	男性	
289	神谷 貴彦	かみや たかひこ	1980	スイム	男性	TEAM Y イニシャルK
	河上 達也	かわかみ たつや	1969	バイク	男性	
	小暮 恒介	こぐれ こうすけ	1973	ラン	男性	
290	篠田 敦子	しのだ あつこ	1975	スイム	女性	TEAM Y ノリスイ女子選抜
	前田 美香	まえだ みか	1962	バイク	女性	
	篠田 典子	しのだ のりこ	1961	ラン	女性	
291	奥脇 早織	おくわき さおり	1991	スイム	女性	1991世代@インカレ上位
	榊原 佑基	さかきばら ゆうき	1991	バイク	男性	
	井上 賢吾	いのうえ けんご	1991	ラン	男性	
292	秋山 恵美	あきやま めぐみ	1991	スイム	女性	1991世代@インテリ&ボンクラ
	池添 敦	いけぞえ あつし	1992	バイク	男性	
	阿久津 将	あくつ まさし	1991	ラン	男性	
293	亀山 啓吾	かめやま けいご	1991	スイム	男性	1991世代@愛妻家
	増田 拓也	ますだ たくや	1991	バイク	男性	
	鈴川 貴洋	すずかわ たかひろ	1991	ラン	男性	
294	森嶋 良太	もりしま りょうた	2001	スイム	男性	ノース36期に栄光あれ
	高石 秋	たかいし しゅう	2001	バイク	男性	
	森嶋 良太	もりしま りょうた	2001	ラン	男性	
295	茂木 亮太	もてぎ りょうた	2000	スイム	男性	デサントトライアスロンクラブ
	加藤 啓太	かとう けいた	1987	バイク	男性	
	足立 誠	あだち まこと	1986	ラン	男性	
296	中本 輝希	なかもと てるき	2001	スイム	男性	JFRC_reserve
	阿久津 充智	あくつ たかとも	1978	バイク	男性	
	田邊 輝音	たなべ あきと	2002	ラン	男性	
297	末吉 巧弥	すえよし たくや	1994	スイム	男性	ボストンメディカルサイエンス
	岡本 将輝	おかもと まさき	1983	バイク	男性	
	山田 康智	やまだ やすのり	1987	ラン	男性	
298	仲田 充伸	なかた みつのぶ	1964	スイム	男性	sunflowers
	吉岡 学	よしおか まなぶ	1964	バイク	男性	
	越川 淳	こしかわ じゅん	1964	ラン	男性	
299	嶋崎 美沙子	しまざき みさこ	1982	スイム	女性	新宿区トライアスロン連合
	太田 武志	おおた たけし	1976	バイク	男性	
	小泉 邦明	こいずみ くにあき	1959	ラン	男性	

WAVE 4-1 スプリント 男子45～

スイムキャップ：青

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
199	渡邊 賢二	ワタナベ ケンジ	1981	大阪府
200	竹國 和紀	たけくに かずのり	1978	東京都
201	Hallahan Kieran	はらはん きーらん	1981	東京都
202	小林 之維	こばやし ゆきまさ	1981	東京都
203	渋谷 謙太郎	しぶさわ けんたろう	1980	東京都
204	浜野 紘一	はまの こういち	1979	東京都
205	稲垣 雄介	いながき ゆうすけ	1979	千葉県
206	川野 武紀	かわの たけのり	1979	神奈川県
207	清水 貴博	しみず たかひろ	1977	長野県
208	杉山 吉信	すぎやま よしのぶ	1977	東京都
209	村田 悠治	むらた ゆうじ	1976	東京都
210	山口 俊輔	やまぐち しゅんすけ	1976	埼玉県
211	桑野 真一	くわの しんいち	1975	神奈川県
212	富所 広明	とみどころ ひろあき	1975	東京都
213	川浪 康範	かななみ やすのり	1975	東京都
214	今野 拓哉	こんの たくや	1975	東京都
215	菊地 拓也	きくち たくや	1974	東京都
216	太多和 彰	おおたわ あきら	1974	東京都
217	清井 憲一	せいい けんいち	1973	埼玉県
218	兼久 隆行	かねひさ たかゆき	1972	東京都
219	高瀬 真広	たかせ まさひろ	1972	神奈川県
220	松山 文人	まつやま あやと	1967	神奈川県
221	白井 稔	しらい みのる	1971	大阪府
222	戸塚 英邦	とつか ひでくに	1971	和歌山県
223	矢口 照彦	やぐち てるひこ	1971	神奈川県
224	岡田 靖久	おかだ やすひさ	1970	東京都
225	宇田津 慎一	うだつ しんいち	1968	大阪府
226	島田 祐輔	しまだ ゆうすけ	1970	東京都
227	井口 光国	いぐち みつくに	1969	岐阜県
228	渋谷 信治	しぶい しんじ	1969	埼玉県
229	鹿ノ子 直樹	かのこ なおき	1968	埼玉県
230	北條 康弘	ほうじょう やすひろ	1967	東京都
231	米川 敦	よねかわ あつし	1967	東京都
232	新堀 隆章	しんぼり たかのり	1967	神奈川県
233	佐瀬 勝洋	させ かつひろ	1966	東京都
234	望月 邦彦	もちづき くにひこ	1966	神奈川県
235	岸 和由	きし かずよし	1965	埼玉県
236	丹野 憲仁	たんの のりひと	1965	神奈川県
237	駒井 浩	こまい ひろし	1962	埼玉県

WAVE 4-1 スプリント 男子45～

スイムキャップ：青

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
238	大坪 隆	おおつぼ たかし	1964	埼玉県
239	粕谷 政則	かすや まさのり	1964	神奈川県
240	小林 聡	こばやし さとし	1965	東京都
241	吉岡 朋昭	よしおか ともあき	1963	東京都
242	岡田 成隆	おかだ なるたか	1964	東京都
243	野村 均	のむら ひとし	1962	埼玉県
244	小川 主	おがわ もとし	1962	東京都
245	柘植 孝之	つげ たかゆき	1960	愛知県
246	片又 光宏	かたまた みつひろ	1957	東京都
247	佐藤 基	さとう はじめ	1956	東京都
248	北島 明生	きたじま あきお	1954	神奈川県
249	沖村 政則	おきむら まさのり	1953	東京都
250	相澤 英敏	あいざわ ひでとし	1950	愛知県
251	津田 昌利	つだ まさとし	1938	神奈川県

WAVE 4-2 スプリント 女子

スイムキャップ：黄

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
252	作山 詩音	さくやま しおん	2006	東京都
253	佐々木 楓佳	ささき ふうか	2000	東京都
254	平山 優花	ひらやま ゆうか	1999	東京都
255	小林 珠緒	こばやし たまお	1997	東京都
256	荒木 沙夜乃	あらき さやの	1996	三重県
257	岸本 月乃	きしもと つきの	1996	東京都
258	山端 梨沙	やまばた りさ	1994	大阪府
259	石川 美貴子	いしかわ みきこ	1984	東京都
260	磯部 郷美	いそべ さとみ	1986	東京都
261	山崎 史乃	やまざき しの	1983	神奈川県
262	竹國 案	たけくに あん	1982	東京都
263	滝本 訓子	たきもと のりこ	1978	東京都
264	波多野 幸子	はたの ゆきこ	1977	神奈川県
265	脇 真由美	わき まゆみ	1970	神奈川県
266	森 悦子	もり えつこ	1963	東京都
267	平澤 孝子	ひらさわ たかこ	1959	神奈川県
268	小島 洋子	こじま ようこ	1954	京都府

Wave 4-3 スプリント 高校生

スイムキャップ：緑

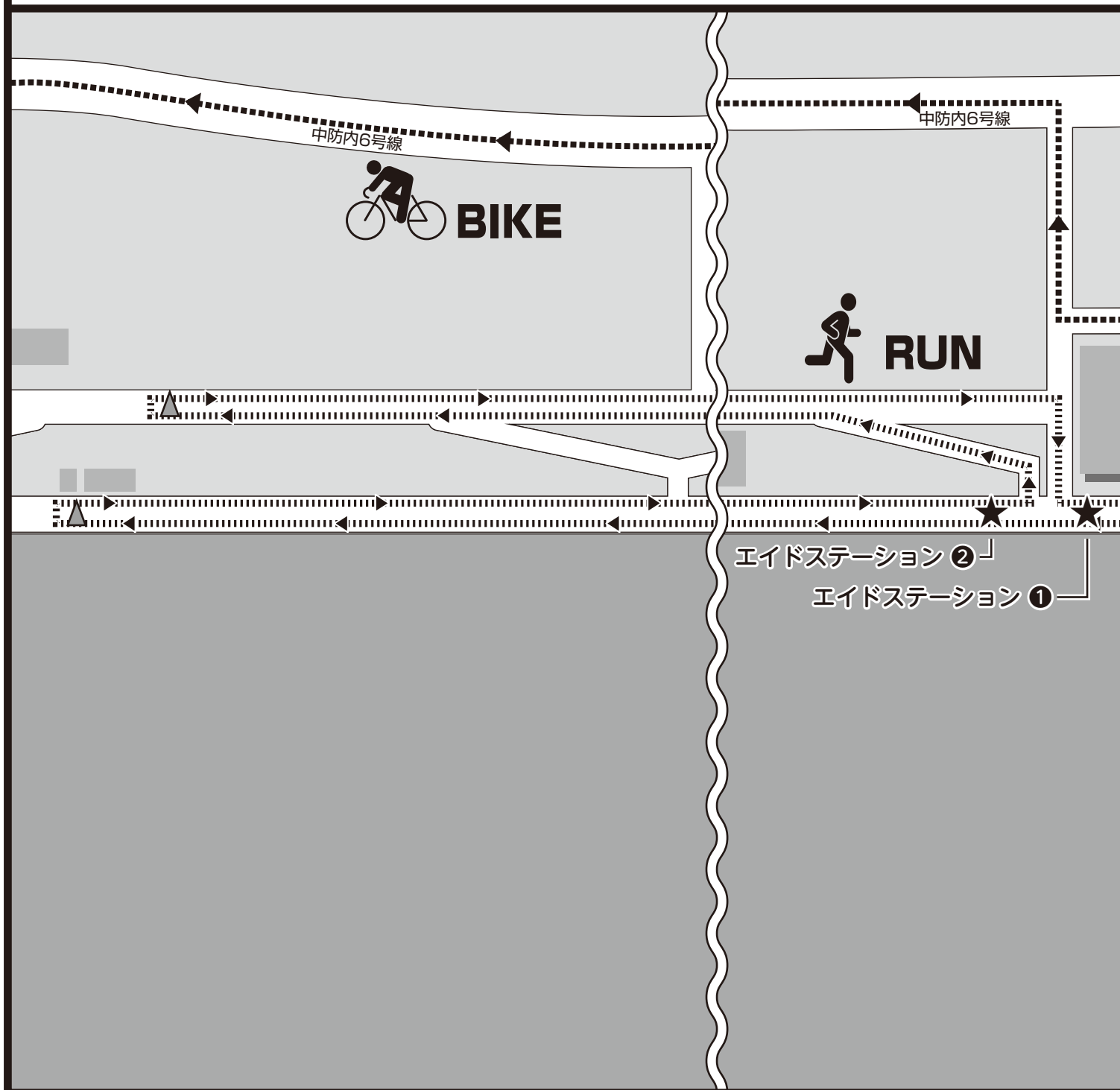
レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	都道府県
269	前原 湊太	まえはら けいた	2008	東京都
270	橘 宏太	たちばな こうだい	2009	福岡県
271	岡本 隆汰	おかもと りゅうた	2009	福島県
272	Yuminaga Lucas	ゆみなが るーかす	2009	東京都
273	岡 美陽	おか みはる	2011	京都府

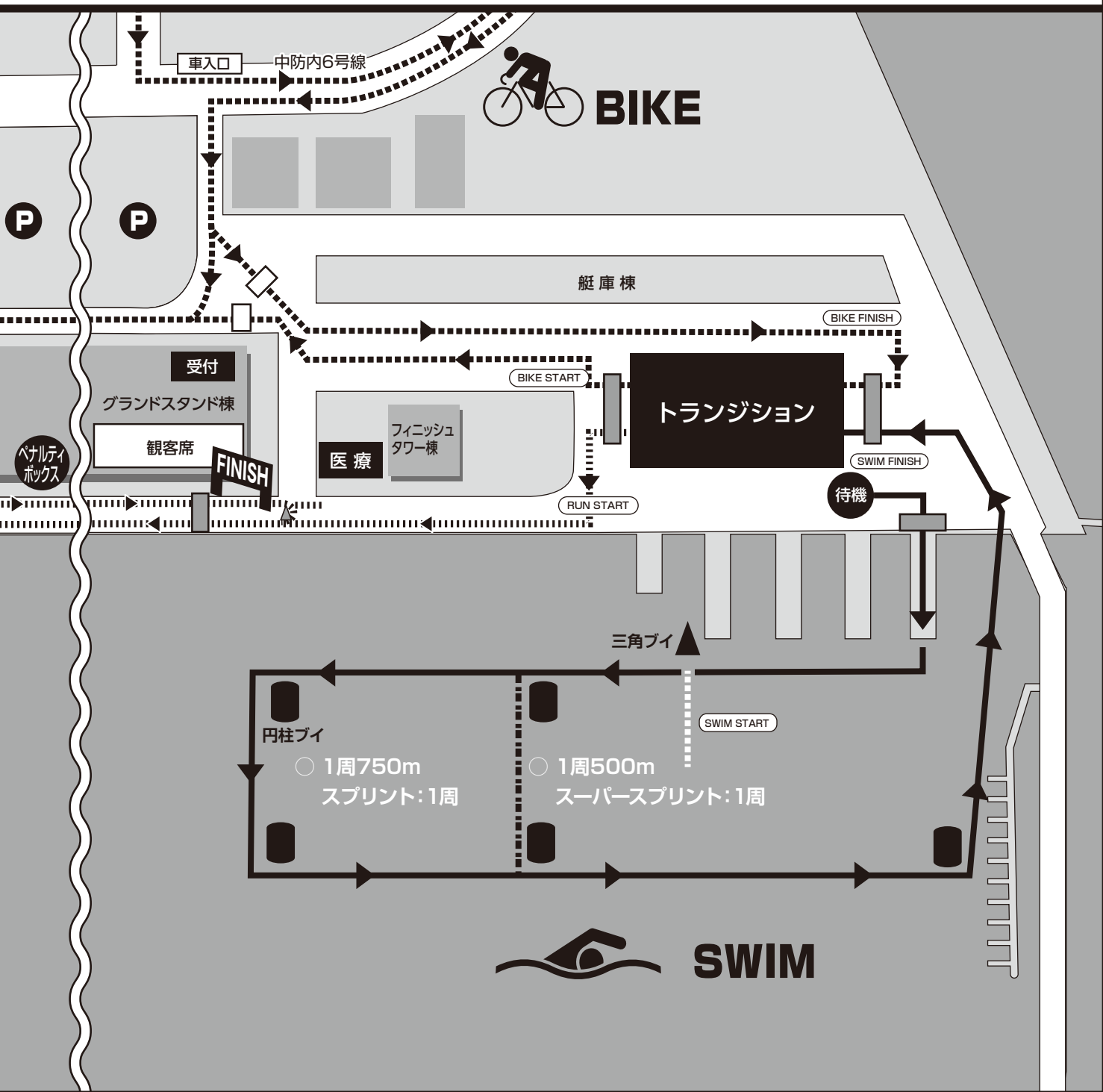
WAVE 4-4 スプリント パラ

キャップ：赤（ガイド：白）

レースNo.	氏 名	よみがな	YOB	カテゴリー	都道府県
1	檜木 亮太	かしき りょうた	1988	TRI6	大阪府
GUIDE	前田 凌輔	まえだ りょうすけ	1995	GUIDE	三重県
2	落合 健太	おちあい たけひろ	1987	TRI4	東京都
3	荒 力	あら ちから	1975	TRI3	大分県
4	保田 明日美	やすだ あすみ	1991	TRI2	東京都

大会本部周辺図





SWIM →→→

BIKE - - - - -

RUN ||||| ▶ ||||| ▶ ||||| ▶

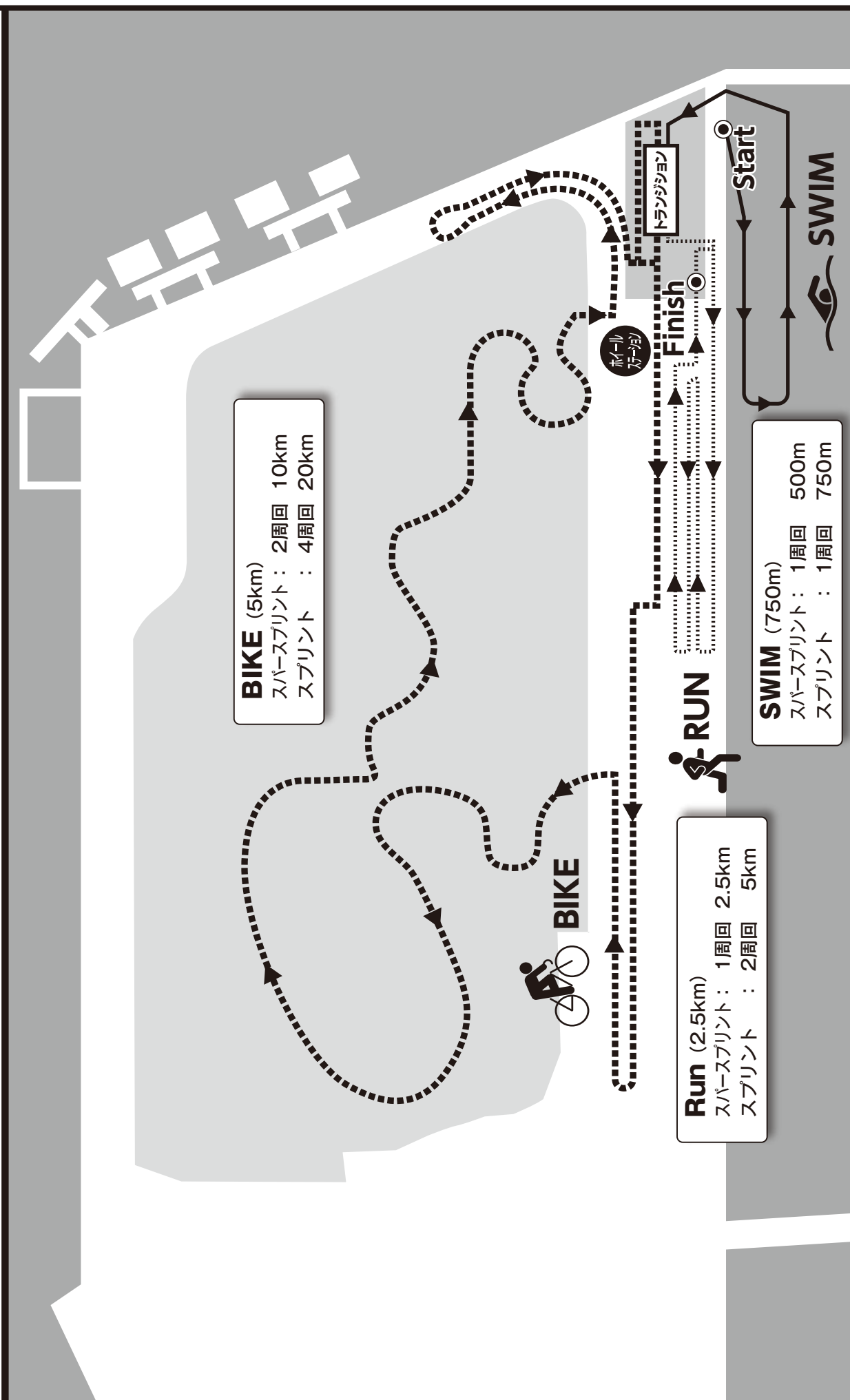
折り返し ▲

エイドステーション ★

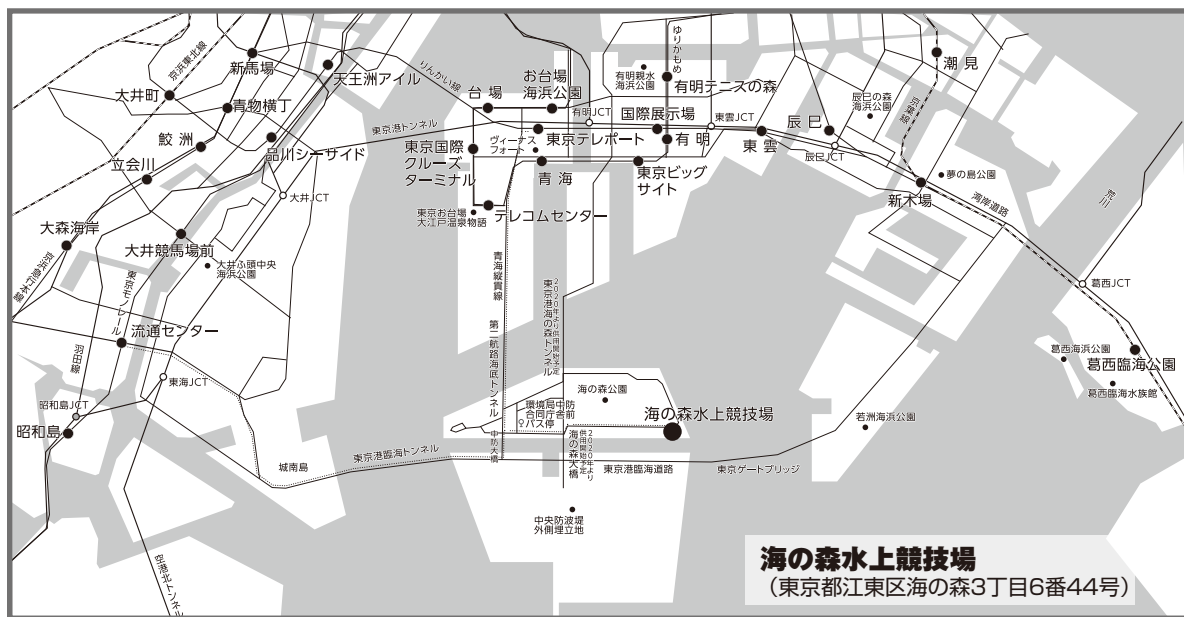
計測マット

バイクマウント
デismount

全競技コース図



会場周辺MAP



交通アクセス

- 会場にはお車あるいはバスでお越しください。
- 海の森水上競技場駐車場は300台以上駐車可能、駐車料金は1,000円 /台・終日ですが、大会参加者には入庫時に500円割引券を配布します。出庫時に駐車券につづけて500円割引券を入れ、500円をお支払いください。なるべく500円硬貨をご準備願います。
- 海の森公園駐車場は交通規制区域外のため常時入出庫可能です。ただし公園利用者が利用するため満車になることがあります。また大会会場まで徒歩15分程度を要しますのでご注意ください(駐車料金1,000円)。
- 国際展示場駅から会場まで、無料シャトルバスがごございます。(発着はジャガー/ランドローバー有明店前から)大会当日は、交通規制の関係でシャトルバスの運行は以下の通りとなります。

無料シャトルバス(10/17トライアスロン大会)

	国際展示場駅発	海の森水上競技場発	(臨時バス停) 海の森公園駐車場内発
6	30 50	30 50	
7	10 30 50	10 30 50	
8	a30		a00
9	a30		a00
10	a30		a00
11	a30		a00
12	a30		a00
13	a30		a00
14	ab30		a00
15	30	c10 30	
16	00	00 30	
17	00	40	
乗場	ジャガー・ランドローバー有明店前一般乗降所	グランドスタンド横 前	海の森公園駐車場 臨時バス停

- a 小型マイクロバス a以外が大型路線バス
b 海の森公園駐車場まで
c 15:00交通規制解除後、海の森水上競技場から15:10発

10/17「日本スーパースプリントトライアスロン選手権、東京・海の森SPトライアスロン2026」

海の森水上競技場シャトルバス臨時発着場所について

海の森公園運営の新木場駅行きシャトルバスの発着場所と同じ海の森公園駐車場内(A)を臨時発着場所とすることで、利用者の安全を確保します。通常の国際展示場駅行きのバス停は(B)になります。※6/14大会と同運用

